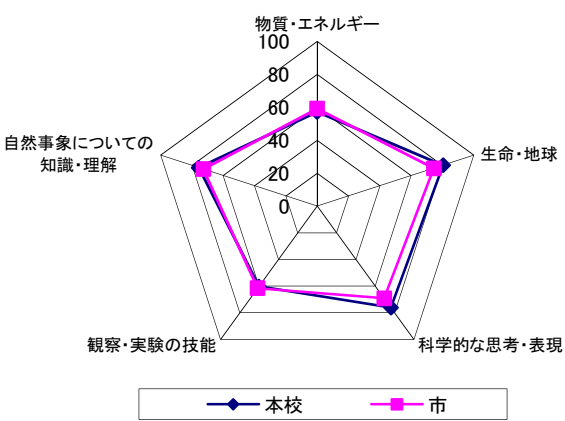


宇都宮市立海道小学校 第5学年【理科】領域別／観点別正答率

★本年度の市と本校の状況

		本年度	
		本校	市
領域別	物質・エネルギー	57.1	59.3
	生命・地球	80.4	74.4
観点別	科学的な思考・表現	76.2	69.2
	観察・実験の技能	60.2	61.6
	自然事象についての知識・理解	75.7	72.7



★指導の工夫と改善

領域	本年度の状況	今後の指導の重点
物質・エネルギー	・市の正答率に比べ本校の正答率は、2.2%下回った。「もののあたたまり方」と「水のすがた」に関する問題の正答率が低い。	・金属や水のあたたまり方、空気の温度変化についての知識を確認し、定着を図る。 ・日常における事物・現象を学習と関係づけることで実感を伴った理解ができるようにする。
生命・地球	・市の正答率に比べ本校の正答率は、6%上回った。魚の誕生や流れる水のはたらきなど知識理解を問う問題では、およそ定着していると言えるが、顕微鏡の倍率を求める問題や観察のしかたなどの観察・実験の技能を問う問題では、正答率が低かった。	・顕微鏡の使い方を確認し、定着を図るとともに、実際に操作をさせる機会を多く取ることで、観察・実験の技能を育てる。 ・観察や実験などを通して、自然の事物・現象と触れ合い、理解を形づくっていくことを大切にする。